



議会だより



ちようかい きさらす
鳥海神社の籠稽り獅子舞(東町小中地区)

1062年朝廷に逆らい源氏より討ちとられた奥州の安部貞任の弟「宗任」は京に送られるさい、朝廷の命により京に上ることが許されず、やむなく当地に土着した。後に家来たちは宗任を祭り、鳥海神社と名付け、村の鎮守とした。それに伴い京より伝わった「籠稽り獅子舞」が村の安全、厄除け、五穀豊穰を祈願し舞われてきたと伝えられている。9月第1日曜日の祭に舞われ現在では小中獅子舞保存会が結成され、座員20名程度で後世に伝承するため、子供達を含めて毎月1回程度練習している。

第2回定例会(9月)主な内容

決算審議・請願・補正予算	2～3
決算特別委員会審議	4～5
常任委員会報告・一般質疑	6～7
一般質問	8～17
まちの声	18

平成18年度第2回定例会

決算認定はじめ、52議案を審議、可決

みどり市議会第2回定例会は9月5日から22日までの会期で開かれました。

平成17年度旧笠懸町、大間々町、東村の一般会計と特別会計決算のほか阿左美水園競艇組合、渡良瀬水道企業団等の決算認定や、人権擁護委員の推薦についての同意案件等の議案が上程され、慎重に審議した結果、全議案を原案どおり可決しました。

一般質問は20名が質問に立ち執行部をただしました。また議員発議による「義務教育国庫負担制度の維持に関する意見書」を全員賛成で可決しました。

決算審議

今回の決算は合併以前、3月26日分までの旧笠懸町、大間々町、東村にかかわる決算審査が行われました。

また、これまでは独立していた上水道事業と競艇事業も、みどり市の事業になったために、今議会で決算認定を行う

ことになりました。

そのために七つの決算特別委員会を設置し、それぞれの決算にかかわりのある旧町村選出の議員を中心とした委員会を構成しました。

各委員会では付託された決算審議を行った結果、すべて原案どおり可決されました。

平成17年度 旧2町1村一般会計決算表
(3月25日まで)

笠懸町一般会計	歳入..... 87億4,419万円
	歳出..... 81億5,532万円
	繰越..... 5億8,887万円

大間々町一般会計	歳入..... 64億2,083万円
	歳出..... 61億9,584万円
	繰越..... 2億2,499万円

東村一般会計	歳入..... 29億7,671万円
	歳出..... 28億8,827万円
	繰越..... 8,844万円

万円未満四捨五入

請願

・教育基本法「改正」法案の廃案を求める意見書の採択と教育基本法の理念を学校と社会に生かすことを求める請願（総務文教常任委員会に付託）
↓継続審査）
・「義務教育費国庫負担制度の維持に関する意見書」の採択に関する請願（総務文教常任委員会に付託）
↓採択）

意見書の要旨

賛成全員で採択し、国に対して意見書を提出しました。
義務教育国庫負担制度は、義務教育の機会均等とその水準の維持、向上及び地方財政の安定のため、国が必要な財源を保障するもので、これまで我が国の義務教育の水準向上に大きな役割を果たしてきた。義務教育の水準確保と地方教育行政の充実を図るため、義務教育費国庫負担制度の維持を強く要望する。

人事案件

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員の任期満了に伴い、推薦することに同意しました。

青山喜久江氏

(大間々町)

高野 睦雄氏

(笠懸町)

木戸 英价氏

(大間々町)

青木 克孝氏

(笠懸町)

平成18年度 各会計の補正状況

一般会計	補正額..... 6億6,755万7千円
	補正後の予算額..... 164億6,755万7千円
鉄道経営対策事業 特別会計	補正額..... 9,000万円
	補正後の予算額..... 1億3,018万3千円
国民健康保険 (事業勘定)特別会計	補正額..... 4億266万8千円
	補正後の予算額..... 50億1,179万7千円
国民健康保険 (診療所勘定)特別会計	補正額..... 3,765万8千円
	補正後の予算額..... 1億7,211万9千円
老人保健特別会計	補正額..... 1億369万3千円
	補正後の予算額..... 44億8,436万5千円
介護保険 (保険事業勘定)特別会計	補正額..... 5,805万3千円
	補正後の予算額..... 26億2,028万円
介護保険 (介護サービス勘定)特別会計	補正額..... (減) 2,480万3千円
	補正後の予算額..... 1,660万4千円
簡易水道事業特別会計	補正額..... 668万8千円
	補正後の予算額..... 6,350万7千円
農業集落排水事業特別会計	補正額..... (減) 3,476万2千円
	補正後の予算額..... 8,283万3千円
下水道事業特別会計	補正額..... 3億4,368万2千円
	補正後の予算額..... 10億7,83681千円
競艇事業特別会計	補正額..... 9,732万5千円
	補正後の予算額..... 662億7,297万2千円
農業共済事業特別会計	補正額..... 816万円
	補正後の予算額..... 3億729万2千円

平成18年度 一般会計補正予算
予算総額164億6,755万円に

一般会計の補正予算は、歳入、歳出ともに6億6,755万円を追加し、予算総額を164億6,755万円としました。

〔主な歳入補正〕

地方交付税 5億2,381万円の増
(国からの交付額の増)
前年度繰越金 2億3,896万5千円の増
(決算による確定)

〔主な歳出補正〕

総務費 1,530万1千円の増
(庁舎改修工事や富弘美術館基金の積み立て)
民生費 8,757万5千円の増
(児童手当の対象者拡充) 予備費 3億3,214万6千円の増
(下半期への対応)

監査委員の意見書(要旨)

監査委員

天川 洋
平野謙二郎
荻野 忠

提出されました。

各意見書とも監査委員からは「審査の結果決算書は正確であり、予算の執行は適正に処理されている」との趣旨の報告がされました。

第2回(9月) 定例会の日程

- 5日 本会議
 - 請願の委員会付託
 - 一般質問 7名
- 6日 本会議
 - 一般質問 8名
- 7日 本会議
 - 一般質問 5名
 - 市長提出議案上程
 - 補正予算 質疑・採決
- 8日 本会議
 - 決算提案説明
 - 監査意見書
- 12日 本会議
 - 市長提出議案への質疑
 - 常任委員会付託
 - 決算への質疑
 - 決算特別委員会付託
- 13日 決算特別委員会
 - 桐生市外六カ町村広域市町村圏振興整備組合決算
 - 笠懸町一般会計・特別会計決算
- 14日 決算特別委員会
- 19日
 - 渡良瀬水道企業団決算
 - みどり市一般会計・特別会計決算
 - 大間々町一般会計・特別会計決算
- 15日 決算特別委員会
 - 東村一般会計・特別会計決算
 - 東村国民宿舎事業決算
- 20日
 - 経済建設常任委員会
 - 民生福祉常任委員会
- 21日 決算特別委員会
 - 総務文教常任委員会
 - 阿左美水圏競艇組合決算
- 22日 本会議
 - 常任委員長報告
 - 質疑・討論・採決
 - 決算特別委員長報告
 - 質疑・討論・採決
 - 請願に関する意見書提出

決算特別委員会 委員長報告会（要旨）

旧笠懸町一般会計及び特別会計 決算特別委員会報告

委員長 原田 好雄
副委員長 新井 巖雄

旧笠懸町決算特別委員会は、9月13日に開催し、17年度一般会計、特別会計の決算審査を行った結果、賛成多数で原案どおり認定すべきものと決した。

主な質疑は次のとおり。

問 競艇周辺環境整備協議会のメンバーは。

答 阿左美水園・関東開発

平成17年度 笠懸町特別会計決算 (3月26日まで)

町営駐車場	歳入.....	1億3,343万6,460円
	歳出.....	1億1,393万1,575円
下水道事業	歳入.....	4億2,052万9,027円
	歳出.....	4億5,125万6,304円
国民健康保険 (事業勘定)	歳入.....	21億0,487万1,274円
	歳出.....	22億1,161万1,612円
国民健康保険 (診療所勘定)	歳入.....	1億8,073万2,064円
	歳出.....	1億3,373万2,277円
老人保健	歳入.....	17億1,568万3,310円
	歳出.....	16億4,973万4,657円
介護保険事業	歳入.....	9億5,156万4,646円
	歳出.....	9億1,660万7,500円

平成17年度 大間々町特別会計決算 (3月26日まで)

国民健康保険	歳入.....	18億6,644万7,135円
	歳出.....	18億3,784万7,805円
介護保険事業	歳入.....	10億4,942万7,865円
	歳出.....	10億4,448万9,004円
老人保健	歳入.....	19億6,638万1,231円
	歳出.....	18億6,249万4,867円
下水道事業	歳入.....	7億9,155万1,370円
	歳出.....	7億4,830万7,699円
農業集落 排水事業	歳入.....	1億1,096万4,725円
	歳出.....	1億0,613万2,936円
宅地造成事業	歳入.....	223万6,168円
	歳出.....	62万3,384円
鉄道経営 対策事業	歳入.....	6,402万8,586円
	歳出.....	6,402万8,586円

答 平成10年から20年間、3分の2補助される。法人の監査は県が行うが、町も同席している。

問 福祉タクシーの不用額169万円は。

答 交付人数288人(一人48枚)で約5,000枚。利用率61%である。使われない理由は調査していない。

問 道路橋梁費の不用額5,500万円は。

答 町道拡幅予定の路線が着手されず、用地買収が契約に至らなかった。

問 公民館南の駐車場用地の買収の考えは。

答 総合計画との整合性をもちながら計画を立てたい。

旧大間々町決算特別委員会
委員長 前原 良一
副委員長 深沢富四郎

旧大間々町決算特別委員会は、9月14日に委員会を開催し、17年度の一般会計、特別会計の決算審査を行った。結果、委員全員の賛成をもって原案のとおり認定すべきものと決した。

質疑については数名の議員から質疑が行われた。

旧東村一般会計及び特別会計
国民宿舍事業会計
決算特別委員会
委員長 古田島和茂
副委員長 星野 勝田

旧東村決算特別委員会は9月15日に開催し、17年度の一般会計、特別会計、国民宿舍事業会計の決算審査を行った。結果、委員全員の賛成をもって原案のとおり認定すべきものと決した。

主な質疑は次のとおり
問 地場産品販売所の地権者との問題解決については。

答 地主との関係を調整し、今議会終了後覚書きを作りたい。
問 旧果小学校跡地問題については。

答 岡田氏を含め地主とも誠意をもって対応していく。
問 今後の消防団員の確保については。

答 みどり市全体の問題であり女性団員を含め検討していく。
問 ちえのみ保育園の備品として漆の食器、グランドピアノが必要であったのか。

答 村として決めた事、漆器の利用については園にまかせている。
問 ちえのみ保育園の今後の事故対策は。

答 構造的な部分の確認を行った結果、補強しなければならぬ部分がでてきた。板材ヒヨケールの白化現象も起きて、それに変わるもので張り替えるか検討中である。

問 老朽化した国民宿舍の施設改築を前倒ししては。

答 平成21年に起債の償還が終わる。20年に設計し、21年より新たな起債をして改築していきたい。

平成17年度 旧東村特別会計決算

(3月26日まで)

老人保健	歳入.....	5億2,514万8,696円
	歳出.....	4億9,435万2,993円
国民健康保険	歳入.....	2億8,795万8,402円
	歳出.....	2億7,347万3,681円
介護保険事業	歳入.....	2億3,051万6,742円
	歳出.....	2億1,657万7,234円
簡易水道事業	歳入.....	7,924万5,738円
	歳出.....	7,645万5,037円

阿左美水園決算特別委員会

委員長 近藤 仁一
副委員長 小内 信一
付託された議案
認定第5号

平成17年度阿左美水園競艇組合決算の認定について
審査結果

9月13日に委員会を開き、委員長、副委員長を選任。

9月21日委員会を開き、近藤委員長が欠席のため、小内副委員長のもとで審査を行った結果賛成多数で認定すべきものと決した。

歳入

問 入場料、時効収入、過誤収入、端数切捨金はどこに流れるのか。

答 ポートネットワークにそのまま支出している。

歳出

問 委託先の決算書は市の監査時に確認すべきではないか。

答 数値も確認した上で監査している。

問 機械やポート等の借り上げ料の交渉はしているのか。

答 毎年交渉して決めている。

渡良瀬水道企業団 決算特別委員会報告

委員長 金谷 正男
副委員長 上岡 克己
9月14日委員会を開催し、

審査を行った結果、賛成全員で原案どおり認定すべきものと決した。

主な質疑

問 現在の積立て金総額は。

答 約7億1,600万円。

問 平成18年度本体工事完成となる塩原配水池の工事概要は。

答 平成16年から工事を行っており、総額5億2,516万円。有効容量2,500立方メートル。用地は約3万3,700平方メートルで約10%が借地で、将来は全部自己所有地を目標にしている。

問 奈良俣ダムの償還金の返済はあと何年か。返済後は水道料は下がるのか。

答 償還は平成24年で終了。その後は石綿管更新工事に当たりたい。

桐生市外六カ町村広域市町村圏 振興整備組合決算特別委員会

委員長 宮崎 武
副委員長 赤石 守一

桐生市外六カ町村圏振興整備組合決算特別委員会は、9月13日に開催し、17年度の決算審査を行った。同組合は市町村合併に伴い、平成18年3月26日を以て解散したが、手続を承諾したみどり市と桐生市の議会が、決算の認定を行うことになった。

委員会では一般会計の歳入、歳出及び桐生広域清掃センター発電事業の歳入、歳出等について慎重に審査を行った結果、全員賛成で原案どおり認定すべきものとし決した。

みどり市決算特別委員会

委員長 腰塚 正
副委員長 須藤 逸雄

みどり市決算特別委員会は9月14日に開催し、一般会計特別会計の決算審査を行った結果、賛成多数をもって原案の通り認定すべきものと決した。

主な質疑は次のとおり

問 市税、市営住宅の家賃、介護保険料、下水道の使用料の滞納額が多額となっているが、改善案の検討は。

答 納税方法の改善や収納組織の強化を図り、総合的な収納対策を検討している。

問 笠懸町の福祉タクシール金助成事業の内容と今後の対応は。

答 70歳以上の方で非課税世帯を対象とし、タクシール券(初乗料金600円)を一人年間48枚を上限として交付している。国の制度も変化している。今後については検討していく。

問 林業振興対策事業として

有害鳥獣駆除の内容は。

答 鹿、イノシシ、猿、熊の駆除委託及び電気柵、オリ、ワナの補助金である。

問 道路新設改良費の補償及び賠償金の基準は市となつて変わるのか。

答 現在、笠懸町、大間々町、東町はそれぞれ県の基準補償単価で行っているが、市として統一した基準の方向で検討している。

公営企業特別会計決算

(3月26日まで)

阿左美水園競艇組合	歳入.....	661億2,940万2,215円
	歳出.....	651億8,048万2,378円
渡良瀬水道企業団	事業収益.....	11億0,682万1,333円
	事業費用.....	10億3,145万1,557円
東村国民宿舎事業(サンレイク草木)	事業収益.....	3億9,410万0,499円
	事業費用.....	3億9,131万0,946円
農業共済事業	収入.....	2億3,692万9,783円
	支出.....	2億4,663万2,644円

総務文教 常任委員会

付託された議案

第26号 みどり市安全で安心なまちづくり推進条例

地域における犯罪被害の未然防止に関し、市、市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、市民が平穩に暮らせる地域社会の実現のため。

審査結果 全員賛成

第28号 みどり市職員の給与に関する条例の一部改正

平成17年度の人事院勧告の実施と合併による職員給与格差の是正のため。

審査結果 賛成多数

第28号 みどり市職員の定年等に関する条例の一部改正
技能労務に従事する職員の定年年齢を63年に改正する。

審査結果 全員賛成

第29号 みどり市附属機関設置条例の一部改正

富弘美術館の円滑な運営を図るため、富弘美術館管理運営委員会を設置する。

審査結果 全員賛成

第30号 みどり市旧花輪小学校記念館条例の一部改正

現状にあわせて条文の改正と文言を修正。

審査結果 全員賛成

第31号 みどり市良寛書の館条例の全部を改正

松嶋健壽氏より寄贈の美術品の展示施設として、開館日及び開館時間等の規定など、現状にあわせて条文の改正と文言を修正。

審査結果 全員賛成



良寛書の館（東町沢入）

民生福祉 常任委員会

付託された議案

第32号 みどり市健康保険条例の一部を改正

患者の自己負担が75歳以上一般所得者は現行1割、現役なみ所得者は2006年10月から2割から3割への増、70歳から74歳まで、一般所得者

は2008年4月より1割から2割負担となるもの。

70歳以上の年収が380万未満、2人の年収が520万未満である場合は、申請により1割負担となるので、対象者には周知徹底を図ってほしいとの意見が出されました。

審査結果 全員賛成

第33号 みどり市福祉医療費支給に関する条例の一部改正

医療制度の改正によるもので、乳幼児、重度心身障害者、高齢重度障害者、母子家庭、父子家庭等の一部負担金の改正。

入院時の食事療養標準負担額が変わりました。療養病床や介護保険との整合性を図るためのものです。

審査結果 賛成多数

第42号 52号 路線の認定

9月19日委員会を開き、付託された案件の審査を行いました。34号、36号、37号では全員賛成、35号では国民宿舎運営委員の構成では「あて職の委員ではなく学識者などで構成すべきだ」「サービ事業なので営業に詳しい人が良い」などの意見が出され、賛成全員で可決しました。

継続審査報告

第9号 市道路線の廃止

第10号 市道路線の認定
市道3164号線の廃止の件は6月定例会で継続審査となり7月4日に現地視察を実施し、7月24日に委員会を開き、市道に水道管（石綿管）が埋設されているため、道路法の適用を外し「赤道」にするとの結論となりました。

経済建設 常任委員会

付託された議案

第34号 みどり市小口資金融資促進条例の一部改正

第35号 みどり市国民宿舎運営委員会設置条例

第36号 みどり市農業共済条例の一部改正

第37号 みどり市農業共済事業における農作物「水稲及び麦」畑作物「蚕繭」並びに園芸施設の無事戻金

第39号 41号 市道路線の廃止

第42号 52号 路線の認定

9月19日委員会を開き、付託された案件の審査を行いました。34号、36号、37号では全員賛成、35号では国民宿舎運営委員の構成では「あて職の委員ではなく学識者などで構成すべきだ」「サービ事業なので営業に詳しい人が良い」などの意見が出され、賛成全員で可決しました。

実施し、7月24日に委員会を開き、市道に水道管（石綿管）が埋設されているため、道路法の適用を外し「赤道」にするとの結論となりました。



国民宿舎サンレイク草木（東町草木）

前原議員が急逝

前原昇作議員（東町）が、9月4日病気のため亡くなりました。
ご冥福をお祈りします。

松島議員が辞職

松島茂議員（東町）より9月29日辞表が提出され受理されました。

一般質疑

安全で安心なまちづくり推進
条例

問 「安全で安心なまちづくり」の定義は何か。

総務部長 市民全員が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すもので、旧笠懸町の条例を引き継ぐもの。

みどり市陶器と良寛書の館
条例の全部を改正する条例

問 寄贈者の松嶋健壽氏の遺族との覚書が削除されているが。

教育部長 覚書にはコレクションの散失をふせぐことや売却の問題などが記されている。覚書の意思に添うよう、今後も遺族の意見も取り入れていきたい。

平成17年度笠懸町一般会計決算の認定

問 パルは公立文化施設協会の会員になっている。ながめ余興場も協会に加入してはどうか。

観光政策部長 協会には教育団体の加入が多いが、市長部局からの加入もある。パルとも相談して加入を検討する。

問 2町1村の合併に費やした費用はどれほどか。
総務部長 総額8億1,600万円。但し5年余りのリ

入料が含まれているので、17年度の実支出は4億8,600万円となる。

平成17年度みどり市一般会計決算

問 都市計画税は合併時に廃止されたが、約1億7,730万円の財源がゼロになる。

新たな都市計画のための財源となるがどう考えるか。

総務部長 市の今後の都市計画事業を導入するにあたり大切な財源だ。市長が必要と判断すれば、議会に諮り導入することもある。

第2回臨時会

第2回臨時会議が7月18日に開催されました。

提出議案
承認第23号

みどり市報酬費用弁償支給条例の一部を改正する条例の専決処分について

「富弘美術館管理運営委員の報酬を、月額8,000円とするもの」
議案25号

財産（水槽付きポンプ自動車）の取得について

一般議案

人権擁護委員候補者の推薦
群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議

平成18年度みどり市一般会計補正予算の設定

平成18年度みどり市鉄道経営対策事業特別会計補正予算の設定

平成18年度みどり市健康保険（事業勘定）特別会計補正予算の設定

平成18年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算の設定

平成18年度みどり市老人保健特別会計補正予算の設定

平成18年度みどり市介護

算の設定

「大間々消防団第1分団の車両を購入するもの」
審査結果

賛成全員で可決しました。

富岡製糸場の歴史と文化を学ぶ

市議会議員研修会

県市議会議長会主催の市議会議員研修会が、8月24日、富岡市かぶら文化ホールで行われました。

講師は富岡製糸場名誉顧問、富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館館長の今井幹夫氏で、「富岡製糸場の歴史と文化」と題して、世界遺産への登録を目指す富岡製糸場が明

治5年に政府によって設置された時代背景や、どのような働きをしたかが語られました。

講演会終了後、富岡製糸場の見学を行い、ボランティアの人達から説明を受けました。

近代日本の夜明け、明治政府の掲げた二大国策「富国強兵・殖産興業」の一翼を担うために、日本で最初の官営工場・富岡製糸場が設置されました。

ヨーロッパの技術と日本独自の工法が融合してできた、世界最大規模の製糸工場は、近代日本を象徴する建造物として、百数十年の時を経た今も、圧倒的な存在感で訪れる人を魅了しています。



富岡製糸場の見学の様子

訂正
前回発行の「議会だより1号」会派名簿の中で、広和クラブ「田島和茂」となっていました。古田島和茂の誤りでした。又議会運営委員会の名簿の中で椎名祐司議員の名前が抜けていました。お詫びして訂正致します。

市政を問う

一般質問

Q 地球温暖化問題への取り組みは

A 出来るところからやろう

上岡 克己 議員



問 地球温暖化問題を住民への理解をどのように働きかけていくのか。

民生部長 住民への啓発については、問題の基本的認識を高め、みどり市の広報やホームページを活用していく。

市の環境基本計画の策定が前提で、その中に具体策を盛り込んでいく。

市長 地域、家庭、個人がき

ちんとした理解の上で取り組むことが大切。

小さい頃から環境問題に関心を持たせ、出来るところからはじめることが重要である。

問 環境教育を具体的にどうやっていくのか。

民生部長 取り組みがはじまったばかりなので、館林市のような先進地の事例を研究し、出来るところから実行に移していきたい。

市長 絵を使って、具体例をあげ、小さい子供にもわかりやすい表現で、教えていき、具体的に今、なにができるか

を考えている。



一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。

Q 子育て支援とは何か

A 家族政策を重視する環境作り

近藤 仁一 議員



問 子供を産み育てるといって「ヒト」らしい行為が、経済優先の社会、制度的な制約を受け、女性が就業するということと、出産して子育てするという二者択一はどう考えても不自然だ。

そこでお聞きしたい。子育て支援とはどう云う事なのか。副市長 「子供は宝」だ。子育ては手作り感覚でなされる

べきだ。子供は社会全体への利益をもたらしてくれる公共財的な存在だ。その意味において「社会の宝」だ。

行政支援をして行きたい。

市長 子育てをする人生を選んで良かったといえるまちづくりをして行きたい。

根底にあるのは子育てを社会全体で支援するという合意だ。子供を育む全ての家庭を支える仕組みが未だ足りない。

家族政策を重視する環境作り

いだろうか。

地域社会の変化が激しい中、幼稚園、保育園、認定こども園とどう向き合って行くのか。子育てと仕事との関係をどう進展させて行くのか。

子育て支援（笠懸いづみ保育園）





高草木 良江 議員

Q 1、500万円の使い道は
A ニーズと緊急性のあるものを

問 桐生競艇開設50周年の花火大会負担金1、500万円を市の負担ゼロとしたが、その使用方法は。また、AEDを購入し、全小中学校や公共施設等に設置を要望したい。

市長 1、500万円の使い道については、一番のニーズの高いもの、緊急性のあるものをこれから精査していきたい。また、AEDは必要であ

ると思っている。

問 子ども議会を開催しては。

市長 前向きに考えたい

問 市長の公約のポリスポックスは。

市長 当初のイメージとは少し変わらと思うが、具体的な政策をそう遠くないうちに提示したい。

問 親が病気で子ども面倒が見られない時等に家事手伝いのシステムを。

市長 そういった状況も整えていきたい。

問 インフルエンザの予防接種に助成を。

市長 医師会と連携を密に情報交換をしながらもう少し煮詰めていきたい。

問 移送サービスが中止となり市民は困っている、電話で自宅まで迎えにきて、目的地まで送る。ドア・ツウ・ドアが可能なデマンド方式のジャンボタクシーを提案したい。

総務部長 バスとデマンドバスが、NPOの送迎サービスが充分検討していきたい。

問 環境課の設置を。

総務部長 現在組織の見直しを行っている。10月から機構改革として検討している。



大間々保健センターの幼児健診



鹿の川沿から見た右宿博物館
(笠懸町鹿)

Q 合併記念事業ライフマップの作成
A 全戸配布無料を検討

阿佐美 守 議員



問 みどり市が誕生して、はや六ヶ月が過ぎ、市民感情として新しい地域、新しい町として一体感が出て来ていると思う。

ライフマップは生活に関する住宅地図や公共施設等を入れた地図だが、合併記念として作成する考えがあるか。

市長 地域の中の病院、学校施設を入れたみどり市全体の

地図で便利であり、ほしいのはもちろんである。

総務部長 旧笠懸町では商工会が作成して全戸配布した。8、800部で総費用は1、100万円であった。

問 特徴であるマップ作りは市民参加の委員会を作ったかどうか。

市長 民間人を入れる委員会はそのような気運があり状況がととのえば多いにけっこうだ。

問 みどり市誕生一周年事業として無料で全戸配布をしてはどうか。

市長 作成を前提と言う事であれば無料に越した事はないが、細部の計算など確認していないが、条件がととのえば多いにけっこうだ。

阿佐美 記念事業発刊で無料配布をぜひ執行部で検討して頂きたい。

インターネットや電話回線を使った
デマンドバス受け装置（前橋市）



Q メール配信システムの導入を

A 市内小中学校に順次活用していく

椎名 祐司 議員



問 地域の安全情報や災害時の
防災情報等を、携帯電話や
パソコンにメール配信するシ
ステムを、導入する必要があ
ると思うが。

教育長 メール一斉配信シス
テムは現在、大間々町全ての
小中学校、笠懸町の小学校1
校で導入されているが、残り
の小中学校には9月の補正予
算措置を行い、順次に活用し

ていく。

総務部長 登録を希望する市
民や関係団体、特に消防、区
長会、防犯委員、交通関係の
役員の方に地域の安全情報や
災害時の防災情報を一斉配信
するシステムを導入していく。
問 通院や買い物に自由にい
くことができない高齢者の方
が、気軽に利用できるデマン
ドバス（10人乗ワゴン車）を
導入するための調査研究を。
市長 デマンドバスを含めた
市内路線バス運行を効率的に
行うために、全体的な路線の
見直しをするとともに必要で

あれば委員会やプロジェクト
チームを組織したい。

問 ながめ余興場とパルは、
規模や形態が違っているもの
の公共ホールとしての役割は
同じであると考えるが、催物
開催委託料はパル1、600
万円、ながめ余興場80万円と
大きな差がある。同じ公共ホ
ールとして、連携を取りなが
ら事業を展開すべきでは。
教育長 みどり市の施設とし
て連携することは望ましいこ
とであり、事業情報交換、広
報活動協力、チケット販売協
力などの実務から始めたい。

Q 下水道、道路舗装の推進事業について

A 区民の要望に添うよう努力したい

鈴木 孝怡 議員



問 道路整備は、身近な課題
となっている。安全で快適そ
して、便利な生活道路整備を
進めて行く必要があると思う。
また自然環境の保全には、下
水道整備は重要なので質問す
る。中野自動車部品からの道
路、八分団結所から通学路に
ついて。

都市建設部長 中野自動車部
品市道については私道がある

ので、八分団からの通学路は
検討しなければならぬ。第
八区西裏に通じる基幹道路は
行き止まりになっているが、
迂回道路を水道局まで取り付
けた。また、行政・活性化委
員会と協議会を開き、区民の
要望に添うよう努力したい。

農地、水、

早川貯水池環境保全

問 農林水産省が、平成18年
度農地、水、早川貯水池周辺
空間の環境を整備し、自然学
習の場として、家族連れで楽
しめる場を創造し、ピクニック

の、八分団からの通学路は
検討しなければならぬ。第
八区西裏に通じる基幹道路は
行き止まりになっているが、
迂回道路を水道局まで取り付
けた。また、行政・活性化委
員会と協議会を開き、区民の
要望に添うよう努力したい。

ク、サイクリング、森林浴な
ど住民の協力をお願いして、
手作りで、事業推進したいと
思う。事業目的には、水路の
草刈り、遊歩道整備等。

経済部長 農業用水、農村施
設の管理を非農家を含む地域
住民で管理する農地、水、農
村環境保全向上活動支援事業
を農水省が今年度から試験的
に導入する。貯水池を管理す
る土地改良区関係者や、地域
住民の組織化を図ってもらう
必要がある。

早川貯水池（大間々町）



一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



齊藤 文雄 議員

Q 公営保育園の民営化の計画は
A 現在のところ無い

問 公営2園・公設民営3園・民営5園毎の財源内訳は。
民生部長 公営は、保護者負担と一般財源で、公設民営は保護者負担と国庫・県負担金を含む一般財源である。
民営は国庫・県負担金・保護者負担金・一般財源で、管外保育を含む国庫・県負担金総額は2億680万円となる

問 国庫・県負担金の交付税算入額は。
民生部長 参入額の算定は出来ない。
問 公営と民営の保護者負担金の算定基準は同じか。
民生部長 算定基準は同じ。
問 公営を、民営化にすべきと思うが計画は。
民生部長 社会情勢は民営化の方向であるが、現在のところ計画は無い。
齊藤 民営への移行は、保護者の理解等の時間も必要であり、早期に取り進むように要望する。

問 旧果小跡地の調停問題は。
総務部長 本年3月までの3回の調停を行ったが裁判所で不調の結論が出た。
問 調停の継続は。
総務部長 調停継続はしない。
問 跡地活用の計画はあるか。
総務部長 教育財産として認識していたが、一般財源であった。地権者や使用者の意見を聞き、出来るだけ早く市としての方向を出したいと考えている。
問 建物の維持管理は。
総務部長 借地は地権者から返還要請がある。木造校舎は雨漏りによる水溜まりが数箇



旧東村果小学校(東町小中)
所あり、現状のままだと長期の保存は無理であると考える。



阿左美沼(旧沼 笠懸町)

Q 1億5千万円の交渉は
A 払える経営状況ではない

小内 信一 議員

問 18年度の競艇促進整備事業助成金1億5,000万円が関東開発との交渉で難航している理由をお聞きしたい。
市長 関東開発は数値をしめて払える経営状況ではない。
問 赤字で払えないとのことだが、根拠が明確で無い。
市長 何度となく、17年度並みでお願いして来たが聞き入れてもらえず、議会代表の交

渉委員(議長、副議長、経済建設常任委員長)が交渉中なので、それ以上のコメントは差し控えたいと思う。
問 何度もいうが、交渉でゼロ回答は有り得ない。又収入が断たれた場合に、市民に対して責任説明は。
市長 執行側も誠意を持って当たるが、議会側としても交渉の良い方法があったら、ご協力をお願いしたい。
問 土地改良区への協力金と見直しをどうするのか。
競艇局長 阿左美土地改良区、約2,500万、岡登土地改良

区、約5,000万、待矢場土地改良区、約5,000万円である。
総務部長 阿佐美土地改良区への沼の一部を埋め立て料、約1,500万支払っている。
市長 結論が出したいまじめに、誠意を持って取組みたい。その他の質問
①みどり市管工事協同組合と締結していた「公道上における上水道設備修繕業務の委託契約」を一方的解除についての
②市の公共施設でどのくらいの賃貸借があり、トラブルはないか。

笠懸小学校の運動会



Q 社会体育館建設場所は

A 現在の予定地(笠懸)が適当

大澤 映男 議員



問 社会体育館建設についてもう一度確認したい。

市長 市体育協会、関係団体から現在の予定地が適当だという総意をいただいた。現在地は、利用者の利便性や大会運営の効率化を図る上で適地であり、またJR岩宿駅から近く、市外公共交通利用者にとっても便利な場所。本年度中に実設計を行い、19・20

年の二年で建設を完了できればと考えている。

問 児童数の増加にあわせ、特別教室を一般教室に転用しているが、現在の特別教室数で充分なのか。

教育長 満足はしていない。

問 施設的にみても、児童数の増加に対応できないのではないか。

教育長 現在34学級があるが、38学級までは対応可能。それ以上増えた場合には、学校分離、新校舎建築を考えなければならぬ。今後の児童数の推移を慎重に判断して最善の

策を講じていきたい。

問 公民館の利用状況は。

教育長 前年度の同期と比較すると、減少傾向にあるが、今後、交流がすすみ、利用者も増加することが考えられるので公平公正な文化活動支援をお願いしている。

問 廃刊された公民タイムスについて。

教育長 公民館報の一月発刊を目指して準備中。行政と住民の協力の時代、館報が活動の大きな種となることを期待している。

Q わたらせ溪谷鐵道の通学補助について

A 来年度予算の編成までに結論をだす

小林 孝志 議員



問 旧東村においてわたらせ夢キップを利用している中学生については以前同様全額補助を行っているか。

教育部長 中学生については現在も以前同様、わたらせ夢キップで対応し全額補助をしている。キップ廃止後も同様である。

問 高校生については現在はいか。

わたらせ夢キップで通学している。旧東村においては、定期券が高額な為に65%の補助金を出していたが、夢キップの販売により廃止となった。しかし今年の9月末でその夢キップの販売が廃止される事になってしまえば来年の10月よりは元の通学定期を利用することになる。旧東村の時と同じように定期券の購入に対してみどり市として補助金を復活する考えがあるのか。

市長 市内全域でバランスを

わたらせ溪谷鐵道通学風景

(花輪駅)



一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



新井 巖雄 議員

Q 笠懸地区の学童保育は
A 笠東学童クラブを増築

問 タウンミーティングでの市民の声をもとに質問する。児童医療費の軽減策は。
市長 医療負担については、一部負担ありで6年生ぐらいかとの思いはあるが、具体的にはまだ固まっていけないのでもう少し議論したい。いづれにせよ、来年度から軽減の方向で考えて行く。
問 笠懸地区の学童保育だが、

笠懸幼稚園を使つての分室で対応している。東学童クラブは満杯だ。19年度は3年生までに対応できるのか。
民生部長 親老児童館は何かなると思うが、東学童は増築が必要と考える。
問 学童保育を6年生まで拡大してほしいとの声強いが、それにはかなりの財政負担を伴うことになる。今後の方向についての考えは。
市長 現状では施設がたりない。医療費軽減のしかたでの対応もあるが、いづれにしても先だつもの（お金）が必要

になる。
問 ポリスボックスの設置は「校内より通学路の安全を」という声や、「モデルケースでの試行を」との声があった。
市長 私が思った以上に地域の安全活動が進んでいるので柔軟に考えて行きたい。笠懸一校、大間々一校、モデルケースとしてやりたい気持ちだ。
問 公立と私立幼稚園保育料に格差がある。どうするのか。
市長 基本的には公平、公正であるべきと考える。負担があまりにもちがうということ



笠懸町 東学童クラブ



障害者福祉センター「つばき」(笠懸町)

Q 障害者自立支援法に減免制度を
A 他の市町村の状況をみて考えたい

常見 詔子 議員

問 合併して5ヶ月みどり市政は、どうなっているのか。
総務部長 一つの庁舎に入れないため、各町村にも庁舎のある総合サービス型分庁方式を取つたので東地域には、税のペタランがない等の違いがある。新市の中で協議する事務事業276項目中、38事業が済み、残りは、平成23年までに調整する。

市長 まだ半年たらずなので完璧ではない。不都合は日々調整し、よりよい市役所へ。
問 大間々地域の住民検診は、医療機関での個別検診だと聞いているが。
民生部長 大間々地域の検診は、65才以上の方を桐生医師会に依頼している。広げることについては検討してみる。
問 障害者自立支援法の影響の実態調査はしたか。
民生部長 特にしていない。
問 減免制度をしている自治体もある。市の考えは。
民生部長 減免制度の実態を

つかんでいない。
問 実態調査もしていない。減免制度も知らないでは困る。無料だった通所施設利用が2〜3万円も負担増になった。旭川市・盛岡市・狛江市・埼玉県・倉敷市・別府市などでは、減免制度を実施している。課税世帯でも、サービスの上限3万7200円以上について、みどり市でも負担できないか考えてほしい。
民生部長 法制度は適用するが、それ以外は他の市町村の状況を研究して、考えたい。



Q 対応が遅れている移送サービスは

A 調査の上、善処を検討する

宮崎 武 議員

問 西鹿田地内産業廃棄物不法投棄現場について、其の後の回収状況の確認をしたい。
経済部長 県担当課とも確認の中、今後も現任者を調査し継続して回収作業に当たると。問 当初26万トンとも言われた。産廃も目視で10分の1程度となったが、事務所部分は綺麗に整備され、ややもすれば、人が住めるような状況だ

が、今後どのように対応するのか。
経済部長 定期的な巡回パトロール等をして、再び投棄等されないようにしたい。
問 西鹿田地内農業用溜池の汚泥処理はどうするのか。
経済部長 本年度で、調査費100万円をつけた。処理の方向で対応する。
問 移送サービスについては、道路交通法改正の後、みどり市としては、対応が遅れている現状だ。今後、元のように戻すのは大変な作業と思っていたが、この5月国土交通省

交通委員会で「助け合い福祉輸送」として新たに認める方向になって来た。10月の実施に向けてみどり市担当課も実施即現場対応ができるよう勉強してもらいたい。
民生部長 調査の上、善処を検討したい。
問 みどり市の財政については、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率からも見て危険数値でもあるが、正当性のある収益を無くす事の無いよう、今後19年度予算に望んでほしい。
総務部長 充分検討する。

Q 長期的な美術館の運営方法の確立を

A 指定管理者制度の活用も検討する

古美門 君夫 議員



問 18年度前半の富弘美術館の入館状況は。
観光政策部長 前年同期比74%、18年度の計画30万人に対し88%、最終的には27万人程度になるのでは。
問 金額ベースでも今年度目標値に対し71%と大幅な落ち込みが予想され、今後の美術館運営に不安が残る。営業活動等、相当必要と思うが、今

後の取組は。
観光政策部長 県、東武、わた溪との共同キャンペーンの実施や、県内外の観光施設への広報営業活動、旅行者との契約等を進めて行きたい。
問 管理運営委員会の役割は。
観光政策部長 作者とみどり市との調整役、美術館の円滑な運営のための適切な助言とアドバイスを期待する。
問 館長の位置づけと勤務、賃金体系、職務権限は。
観光政策部長 市の行政事務職員の扱いで、非常勤の嘱託職員、賃金は他の文化施設の

嘱託職員と同程度となる。
市長 条例等ルールにより発意は出来るだけ尊重していくが、最終責任は市長にある。
問 入館者は年々減少傾向にあり状況は厳しい。近い将来一般財源からの補填も予測される。指定管理者制度の導入を含め、収支均衡を見据えた管理運営体制の確立も検討すべきではないか。
市長 作家との信頼関係を積み上げていく中で、より自由な運営を可能にし、現在の美術館を継続発展させていくような指定管理者制度を検討す



富弘美術館（東町草木）

一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



金谷 正男 議員

Q 自治体ビジネスとしてサイト広告の充実を
A 導入のための検討に入っている

問 市内三地域の雨水対策の現状はどうなっているのか
都市建設部長 東町は、一級河川があり、自然排水が可能で、水路設備より法面崩壊など治山治水対策が必要である。大間々はすでに管路延長7、000メートル以上に及び5本の下水道設備が完成。昨年からは新たな幹線設備が始まっているが限界にきている。

経済部長 農業用水路で対応しているが、田畑の溢水被害が多発している。
問 租税教育の充実により、義務としての納税意識を教え込まないと、膨大な未納、滞納額を抱えたまま、何世代も過ぎて行くことになるが。
教育部長 国民の義務としての納税態度の素地を育てる事は意味深い。一層の租税教育の推進をはかっていきたい。
問 自治体が「自ら稼ぐ」意味から命名権売却をはじめ、広告収益を上げるため、ウェブサイトで広告掲載の導入

を。さらに、バナー広告の導入を是非。
市長 自らが稼ぐということと同感で、進めて行きたい。
総務部長 財源確保からも、自治体が資産をビジネスという民間に、利用してもらうことはいいことだ。公共施設は市民のものであり、市民に理解してもらえようようにルール作りや導入の計画・条例整備等を政策的課題として現在、企画の方で検討している。



工事中の雨水調整池(笠懸町久宮)



東町沢入地区共同ハウス「いきがい」

Q わた溪再生存続は可能か
A 再生に全力を尽くす

古田島 和茂 議員

問 わたらせ溪谷鐵道は、再生存続可能と思うのか。
再生協議会のあり方はどうか、教育委員会、産業政策部のとり組みは。
市長 再生可能と思ひ、全力を尽くす。人脈を駆使し積極的に取り組み、再生協の会長としてイニシチアチブを取って行く。民間の再生協も立ち上がりつつある。

教育長 現状では、郊外学習の足として利用している。また市民の足として大事な役割を担っている。沿線には、教育、文化の素材が多いので積極的に利用して行きたい。
観光政策部長 音楽祭や花桃祭りなど各企画に協力はしている。
わた溪とのリンクは大事で、今後どのようにタイアップできるか検討する。
問 みどり市沢入地区共同ハウス「いきがい」について、市民の方へ周知はできているのか。

指定管理者「いきがい」クラブとの交流を含めた、体験入居などの政策はどうか、目的外使用は可能か。
民生部長 みどり市暮らしの便利帳に載せている。今後周知に向ける。
市長 目的外使用について、法的な部分もある。担当部と相談し利用方法も検討する。



Q 本庁方式に早期英断を

A 近いうちに結論を出したい。

荻野 忠 議員



問 本庁方式または、議会を含めた市長部局の集約を早期にすべきでは。職員の年間総給料は約36億円。15%、20%の無駄な労働があるとすれば、膨大な額になる。

市長 検証作業をした所、職員から内部的弊害の報告事例が多くあった。10月に部分的機構改革をするが、分庁方式がいいか、本庁方式がいいか、

早いうちに結論を出したい。基本的には、新しい庁舎を作る考えはない。

問 行政区の統合と報酬に差額のある区長報酬の整合性の議論は進んでいるのか。

総務部長 区長連合会により、どこどこと統合したらよいのか素案が欲しいとの提案があったので、市側で素案を作り提示していきたい。区長報酬では、人口数や世帯数で一定規模別にランクを付けていく方法を考えている。

問 笠懸商工会への補助2、100万円大間々町商工会へ

は事業費補助1、300万円、東町商工会へは運営費補助600万円と差額があるが、どのような調整をしていくのか。

経済部長 三商工会には、いろいろな格差があるので担当事務局と会合を持って話し合いを進めていきたい。

問 みどり市民の所得倍増論等の地域経済政策などを考えるべきでは。

経済部長 固定資産税の減免や補助金等の企業誘致条例の制定や担当課等の設置が必要とも考えている、

Q 今後のわたらせ渓谷鐵道運営は

A この路線を残すことに全力投球する

坂本 清 議員



問 わたらせ渓谷鐵道は、今大変な状況下であり、やっと息をしていると言っても過言ではない。沿線の人達には、愛着もあるうし残してほしい気持ちには分かるが、自治体には余裕もないし、今後どのようにして運営をしていったら良いか、再建団体の長として市長はどのように考えているか聞かせてほしい。

市長 今、存続に向けてありうるかぎりの知恵と、人脈とオクシヨンを使って全力投球をしている。勿論この問題は、今日、明日と言うものではないことは承知している。地元の人達の気持ちを思うとき、心をつににした精一杯努力をして行く。ただ現実問題というものが横たわっていることも認識している。再生である以上、未来永劫続くぐらいの体力アップを思っている。

問 是非、その上にがんばってほしいが、群馬県や栃木県、それに日光市も桐生市などは

わたらせ渓谷鐵道





原田 好雄 議員

Q 阿左美幼稚園保育料の負担が倍に
A 不公平感や疎外感のある行政はしない

問 市内の幼稚園は、笠懸に公立1私立1、大間々に私立1園あるが、私立に対する運営費補助は来年どうなるのか
教育部長 合併協議に基づいて三年でゼロにするという事で一年で片がつくところ。就園奨励費補助金については、国の基準に基づいて大間々町がやっていたように行う。

問 会社との交渉は、ゼロ回答との事だが、16年度・17年度の売り上げと、18年度の推移を見ても、何も変わっていない。それどころか予定していなかった、選手会賞金一億円減、公営企業納付金の戻りが二億円となる。計三億円もの新しい収入が生じる。市側は昨年を上回る要求を出してもおかしくない。

問 競艇事業局長 競艇事業は昨年と比較して、SGレースの売上げは伸び、通常開催は少し減っている。予定外の収入が三億円入るのも事実だ。
問 今回の競艇事業民間委託は皆が我慢し、二・三億円の改革がなされたと思っている。売上は少し上回っている中、合意書を無視し、一方的に会社の収入にする事はとうてい許されない。
競艇事業局長 交渉は努力しているが会社側は払えないと言っている。
伊藤 笠懸町はこの競艇事業



私立阿左美幼稚園のいもほり (笠懸町)



桐生競艇場(笠懸町)

Q 競艇事業18年度分交渉状況は
A 限りある財政を効率よく使う

伊藤 正雄 議員

問 競艇事業局長 競艇事業は昨年と比較して、SGレースの売上げは伸び、通常開催は少し減っている。予定外の収入が三億円入るのも事実だ。
問 今回の競艇事業民間委託は皆が我慢し、二・三億円の改革がなされたと思っている。売上は少し上回っている中、合意書を無視し、一方的に会社の収入にする事はとうてい許されない。
競艇事業局長 交渉は努力しているが会社側は払えないと言っている。
伊藤 笠懸町はこの競艇事業

の存廃を合併の枠組みと合わせ、住民投票をした。会社は全家庭に「笠懸町の未来のために、桐生競艇はがんばります」と題したチラシを配った。そこには競艇事業をなくすと競艇事業の収入の他、周辺整備事業収入、駐車場繰入金、沼貸賃料が入ってこないといった。今回沼貸賃料を除きゼロ回答が続いている。これは「ダメシ」であり、執行部はしっかりと交渉して、市の収入を減らさないようお願いする。

まちの声



大間々町

西村 真理

4月1日より児童手当が小学校6年生まで拡大され、3児の母としてはありがたいことです。少子化対策として各自治体がいろいろ工夫をしてくれて子育ての応援をしてくれておりますが、残念ながらこれといった決定打が見つかっていないような気が致します。反面、国の歳出削減を受けて、お年寄りの介護保険、医療費の値上げ等、数々の福祉の後退が見受けられます。子供からお年寄りまで全て安心して暮らせる世の中が実現することを願っています。



東町

蜂須 貞春

東町沢入の黒坂石ダムの上流には、小さな滝がいくつも出来て巨大な岩に水しぶきが上がりとてもきれいで、高津戸峡とはまた、ちがった感じの渓谷があります。これらの紅葉の時には特にきれいです。ぜひ、市民の皆さんに遊びに来ていただきたいと思えます。わたらせ渓谷鐵道は高齢者、学生など、地域住民の足であり財産です。わたらせ渓谷鐵道沿線の、住民の生活のための足を守るために、残すようにしていただきたいと思えます。



笠懸町

大塚 実

笠懸町阿左美向原地区では大雨が降ると下水が溢れ各家庭の生活衛生環境が悪かった。平成2年、町から下水処理場のモデル地区に指定され生活排水共同処理組合が設立されました。完成するまでに幾多の障害を乗り越え当初は53軒でスタートし、現在は93軒・総勢360名の組合の人達が運営しています。地元の人達に大変喜ばれています。大きな災害等によって故障が生じた場合には、町が対処してくれるとの公約でしたが、合併しみどり市になった今、この問題がどの様に引き継がれるのか組合員一同案じております。後日、話し合いをしたいと思っております。

編集後記

みどり市の夏は、大間々まつりを皮切りに草木湖まつり、笠懸まつりと各地区のまつりが盛大に行われました。イベントの交流などもあり、それぞれのまつりへの参加人数は例年を上まわったようです。

各地区の人達が、同じみどり市のまつりとして共通する意識を持ったことでの交流がもたらした結果ではないでしょうか。

みどり市が誕生しましたが、市民の間から「一体感がない。早く一体感の醸成を」という声が聞こえてきます。

一体感とは急いでつくり上げるものではなく、またすぐに出来るものでもありません。時間をかけて少しずつ、少しずつ築き上げられるものではないでしょうか。

笠懸、大間々、東、各地区の住民が、同じ市民であるという基本的な認識を持ち、それぞれの行事を通じて理解し合い、認め合う中で、

次回定例会(予定)

12月5日(火)午前10:00~

皆さんの傍聴をお待ちしています。
問い合わせ ☎76-1970

自然に生まれてくるものだと思います。

また19年度からは多くの問題のすり合わせが本格化し、執行側は正念場を向かえることとなります。

住民代表の議会としても真剣に取り組まなくてはなりません。(新井 巖雄)

編集委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 古美門君夫 |
| 副委員長 | 新井 巖雄 |
| 委員 | 常見 詔子 |
| | 金谷 正男 |
| | 椎名 祐司 |
| | 坂本 清 |
| | 田部井多市 |